

記入例

健康保険限度額適用認定証等 滅失届

訂正は、訂正箇所を二重線で抹消し、正しい内容と訂正者（被保険者）の氏名（サイン）をご記入ください。

例)
 △△△△（正）健保太郎（訂正者の氏名）
 T E L 03-〇〇〇-〇〇〇〇（誤）

健康保険限度額適用認定証
 健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証
 健康保険特定疾病療養受療証

滅失届

被保険者(申請者)記入用

起案日 令和 年 月 日

常務理事	事務局長	部長	G 長	G L	扱者

消えない黒のボールペン等を使用し丁寧に記入ください。

被保険者証の記号・番号		記号	5678	番号	43
被保険者	氏名	健保 太郎		生年 月日	昭和・平成・令和 37年 7月 7日
被保険者の勤務している事業所	名称	〇〇設計事務所			
適用対象者 (被保険者の場合は記入不要です。)	氏名	健保 花子		生年 月日	昭和・平成・令和 42年 4月 11日
	性別	男・女	被保険者との続柄	妻	
滅失した時の状況を詳しく記入ください。	保管していた場所に無く、探したが見つからない。				
<p>うえの届書に記載したとおり、認定証・受療証を滅失いたしました。今後は、充分取り扱いに注意いたします。なお、この認定証・受療証を発見したときは、直ちに返却いたします。</p> <p>令和 3年 4月 1日 提出</p> <p>被保険者の住所 〒〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇 〇-〇-〇</p> <p>電話 〇〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇</p> <p>氏名 健保 太郎</p>					

- ※認定証・受療証を滅失した為、「被保険者資格喪失届」に添付して返却することが出来ない。
- ※認定証更新の際に、認定証を提出または返却することが出来ない。
- ※被扶養者を削除する為に「被扶養者（異動）届」を提出する際、添付して返却することが出来ない。

全国設計事務所健康保険組合 殿

受付印